

No.	分類	品目名		単位	数量			適用品目 数量割合 ④=(①/③)	平成18年度 目標値⑤	目標達成率 ④/⑤	備考
		(品目分類)	(品目名)		適用品目①	類似品目②	合計③ (=①+②)				
1	資材	盛土材等	建設汚泥から再生した処理土	m <sup>3</sup>	392,618						
2			土工用水砕スラグ	m <sup>3</sup>	579,969	341,710	1,407,695	75.7%	40.0%	189.3%	※1
3			銅スラグを用いたケーソン中詰め材	m <sup>3</sup>	74,973						
4			フェロニッケルスラグを用いたケーソン中詰め材	m <sup>3</sup>	18,425						
5		地盤改良材	地盤改良用製鋼スラグ	m <sup>3</sup>	15,087	220,877	235,964	6.4%			
6			高炉スラグ骨材	m <sup>3</sup>	45,134						
7		コンクリート用ス ラグ骨材	フェロニッケル骨材	m <sup>3</sup>	414	83,134	155,570	46.6%	40.0%	116.4%	※1
8			銅スラグ骨材	m <sup>3</sup>	7,745						
9			電気炉酸化スラグ骨材	m <sup>3</sup>	19,143						
10		アスファルト混合 物	再生加熱アスファルト混合物	t	2,569,387	122,886	2,696,209	95.4%	100.0%	95.4%	※1
11			鉄鋼スラグ混入アスファルト混合物	t	3,936						
12		路盤材	再生骨材等	m <sup>3</sup>	2,825,108	143,728	2,980,723	95.2%	100.0%	95.2%	※1
13			鉄鋼スラグ混入路盤材	m <sup>3</sup>	11,887						
14		小径丸太	間伐材	m <sup>3</sup>	17,323		17,323				※2
15		混合セメント	高炉セメント	t	762,855	54,790	824,990	93.4%	100.0%	93.4%	※1
16			フライアッシュセメント	t	7,345						
17			生コンクリート(高炉)	m <sup>3</sup>	5,534,319	338,151	5,880,283	94.2%	100.0%	94.2%	※1
18			生コンクリート(フライアッシュ)	m <sup>3</sup>	7,813						
19	セメント	エコセメント	m <sup>3</sup>	18,574		18,574				※2	
20	コンクリート及びコンクリート 製品	透水性コンクリート	m <sup>3</sup>	967		967				※2 ※3	
21		透水性コンクリート製品	個	538,557		538,557				※2 ※3	
22	吹付けコンクリート	フライアッシュを用いた吹付けコンクリート	m <sup>3</sup>	31,309	9,890	41,198	76.0%				
23	塗料	下塗用塗料(重防食)	kg	854,344	20,163	874,507	97.7%	100.0%	97.7%		
24		低揮発性有機溶剤型の路面表示用水性塗料	m <sup>2</sup>	1,834,852	8,585	1,843,437	99.5%				
25	舗装材	再生材料を用いた舗装用ブロック(焼成)	m <sup>2</sup>	36,332	4,163	40,495	89.7%				
26		再生材料を用いた舗装用ブロック(フレッシュト無糖コンクリート製品)	m <sup>2</sup>	6,019	1,237	7,256	82.9%				
27	土工用シート	再生材料を用いた防砂シート(吸出防止材)	m <sup>2</sup>	674,348	128,010	802,359	84.0%				
28	園芸資材	バーク堆肥	kg	10,775,515	63,821	12,601,440	99.5%	100.0%	99.5%	※1	
29		下水汚泥を用いた汚泥発酵肥料(下水汚泥コンポスト)	kg	1,762,104							
30	道路照明	環境配慮型道路照明	個	6,828	276	7,104	96.1%	100.0%	96.1%		
31	タイル	陶磁器質タイル	m <sup>2</sup>	113,890	6,528	120,418	94.6%	100.0%	94.6%		
32	建具	断熱サッシ・ドア	工事数	88		88				※2	
33	製材等	製材	m <sup>3</sup>	580		580				※2	
34		集成材	m <sup>3</sup>	348		348				※2	
35		合材	m <sup>2</sup>	449,752		449,752				※2	
36		合材	m <sup>3</sup>	32,520		32,520				※2	
37		単板積層材	m <sup>3</sup>	651		651				※2	
38	再生木質ボード	パーティクルボード	m <sup>2</sup>	1,818	0	1,818	100.0%	100.0%	100.0%		
39		繊維版	m <sup>2</sup>	2,667	67	2,734	97.5%	100.0%	97.5%		
40		木質系セメント版	m <sup>2</sup>	3,691	722	4,413	83.6%	100.0%	83.6%		
41	ビニル系床材	ビニル系床材	m <sup>2</sup>	50,238	26,013	76,251	65.9%				
42	断熱材	断熱材	工事数	273		273				※2	
43	照明機器	照明制御システム	工事数	220	22	242	90.9%	100.0%	90.9%		
44	変圧器	変圧器	台	192	0	192	100.0%				
45	空調用機器	吸収冷温水機	台	30	0	30	100.0%	100.0%	100.0%		
46		水蓄熱式空調機器	台	22	4	26	84.6%				
47		ガスエンジンヒートポンプ式空気調和機	台	253	18	271	93.4%				
48	配管材	排水用再生硬質塩化ビニル管	m	22,943	5,802	28,744	79.8%				
49		工事数	123	38	161	76.4%					
50	衛生器具	自動水栓	工事数	511	19	530	96.4%	100.0%	96.4%		
51		自動洗浄装置及びその組み込み小便器	工事数	281	8	289	97.2%	100.0%	97.2%		
51		水洗式大便器	工事数	413	7	420	98.3%				
52	建設 機械	-	排出ガス対策型機械	機種	47,771	990	48,761	98.0%	100.0%	98.0%	
53			低騒音対策型機械	機種	19,378	559	19,937	97.2%	100.0%	97.2%	※4
54	工法	建設発生土有効利用工法	低品質土有効利用工法	工事数	87	10	97	89.7%			
55			建設汚泥再生処理工法	建設汚泥再生処理工法	工事数	54	1	55	98.2%		
56		コンクリート塊再生処理工法	コンクリート塊再生処理工法	工事数	388	16	404	96.0%			
57		舗装(表層)	路上表層再生工法	工事数	33		33				※2
58				m <sup>2</sup>	28,842		28,842				※2
58		舗装(路盤)	路上再生路盤工	工事数	43		43				※2
59				m <sup>2</sup>	67,945		67,945				※2
59		法面緑化工法	伐採材及び建設発生土を活用した法面緑化工法	工事数	118		118				※2
60				m <sup>2</sup>	555,594		555,594				※2
60		高機能舗装	排水性舗装	工事数	524		524				※2
61	m <sup>2</sup>			4,559,745		4,559,745				※2	
61	工事数			302		302				※2	
61	高機能舗装	透水性舗装	m <sup>2</sup>	531,906		531,906				※2	
62			工事数	13		13				※2	
62	目的物	屋上緑化	屋上緑化	m <sup>2</sup>	4,298		4,298				※2

注) 公共工事で使用される資材や建設機械については、  
 ○事業毎の特性、必要とされる強度や特性、機能の確保、コスト等に留意する必要があること。  
 ○事業の目的、工作物の用途、施工上の難易により資材等の使用形態に差異があること。  
 ○調達可能な地域や数量に限られている資材等があること。  
 等の事情があるため、使用可能な範囲において調達が行われている。

- ※1 類似品目が共通しているものは、該当する適用品目全体の数量割合を算出している。
- ※2 間伐材、エコセメント、透水性コンクリート、透水性コンクリート製品、断熱サッシ・ドア、製材、集成材、合材、単板積層材、断熱材、路上表層再生工法、路上再生路盤工法、伐採材及び建設発生土を活用した法面緑化工法、排水性舗装、透水性舗装、屋上緑化の適用品目数量割合は、類似品目の特定が困難なため、今回は算出しない。
- ※3 基本方針に定める品目名「透水性コンクリート」は、透水性コンクリートと透水性コンクリート2次製品に分けて計上している。
- ※4 建設機械については、適用品目数量を工事数もしくは機種数で計上している。